第４号様式の注１に次のただし書きを加える。

ただし、危険物を収納する容器が小さい場合にあっては、１ミリメートル以上として差し支えない。

第４号の２様式の注を次のように改める。

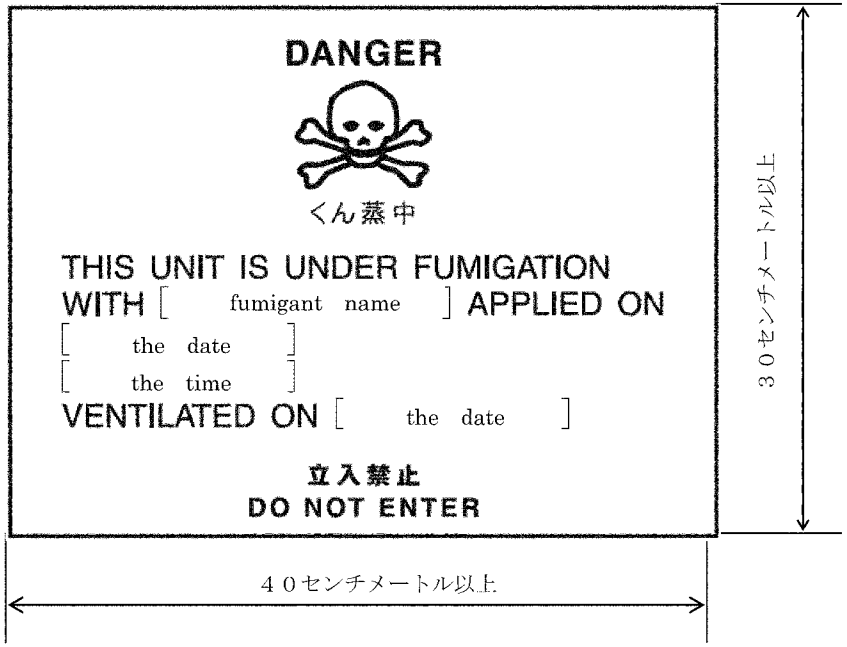
注１　線及び記号は同色とすること。

２　荷送人の氏名又は名称は、外装容器のその他の箇所に表示されている場合は、記載することを要しない。

第５号様式を次のように改める。

第５号様式（第16条の２関係）

くん蒸注意用表示



部　分	色　彩
地	白
文　字	黒
線	黒
記　号	黒

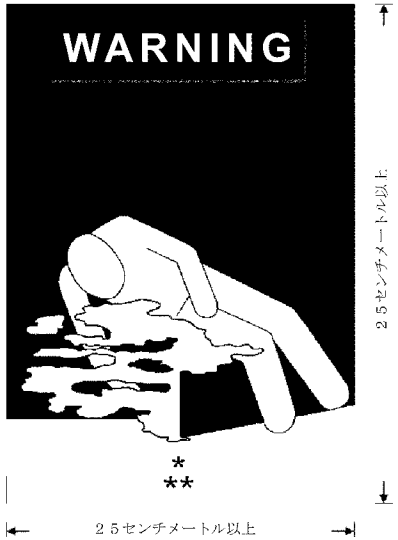
注１　ふちの線の太さは２ミリメートル以上とする。

２　文字の高さは25ミリメートル以上とする。

第５号の２様式を次のように改める。

第５号の２様式（第16条の２関係）

冷却剤注意用表示



注１　「ＷＡＲＮＩＮＧ」の文字は高さ25ミリメートル以上の大きさの赤文字又は白文字とすること。

２　下部の白地の＊に高さ25ミリメートル以上の黒文字かつアルファベットの大文字で冷却剤の品名又は略称を、＊＊に「ＡＳ　ＣＯＯＬＡＮＴ」又は「ＡＳ　ＣＯＮＤＩＴＩＯＮＥＲ」の文字をそれぞれ１行ずつで記入すること。

第６号様式備考３中「許容質量」を「総質量」に改め、備考５ロ中「製造月については、」を「製造月、製造年の順による表示とする。ただし、」に改め、例を次のように改める。

例　2014年５月製造の場合

